

目標達成計画

作成日: 平成 22 年 5 月 18 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先 順位	項目 番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成 に要する 期間
1	6	現在施設における問題点として、玄関周りの交通量の多さ、帰宅願望がある利用者が玄関から一人で出ようとされる行動。業務が忙しくその利用者の行動を見逃す恐れがある事が問題点と課題として上げられる。	・業務を改善し、利用者の見守りを強化する。 ・運営推進会議や地域の行事などに参加し、地域との連携を、今以上に図る。	・業務内での無駄をはぶき、利用者の見守りを、確実にこなせる職員配置、職員の見守りの意識付けをスタッフ会議や日常の仕事の中で行なう。 ・運営推進会議や地域の行事参加したり、自施設の行事などに参加して頂き、地域との連携を	12ヶ月
2	4	年6回という回数に、運営推進会議メンバーが忙しい中、運営推進会議に参加して頂けるのか？という事が、問題点、課題としてとり上げられる。	・今以上の地域住民、利用者の家族との連携を図り、年6回の運営推進会議を行なえる様にする。	・今までは、運営推進会議メンバーに限られたメンバーのみで、運営推進会議を行なってきたが、これからは、他の利用者の家族、他の地域住民にも声を掛け、参加できない方がいても、運営推進会議を開催できる様にする。	12ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。